先輩からの一言

令和４年採用・１年目（相双農林事務所勤務）

現在の仕事

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震による津波被災地域の、一刻も早い復旧・復興を図るために行われている海岸防災林造成事業のうち、双葉郡での業務を担当しています。

この仕事を選んだ理由

「フィールドワーク」という言葉に魅せられ、森林科学科のある大学へと進学したことがきっかけです。在学中に学んだ内容を地元である福島県で活かすことが可能であると考え、林業職を選びました。

仕事の魅力・やりがい

海岸防災林には、津波や潮風害などから人々を守り、安心・安全な生活と憩いの場を提供する重要な役割があります。現在自分が担当している防災林造成事業が、数十年先に、地域住民の生活を支えていく基盤となっていくことに仕事の魅力を感じます。

職場の雰囲気

大学では特用林産物（きのこ）について研究していたため、当初は森林土木課への配属に不安を感じていました。しかし、些細な質問や相談もしやすく、周りの方々からのサポートも手厚い環境で、現在では悩みも不安も無く業務に取り組めています。

１日のスケジュール

8:20	出勤
8:30	始業・メール確認
9:00	受注者との打合せ
10:00	現場立会確認
12:00	昼食
13:00	受注者からの書類の確認・修正依頼
14:00	設計書作成
17:15	終業
17:30	退庁

未来の後輩へメッセージ

林業職は幅が広いため、大学で多少森林・林業について学んでいても、業務を進めるたびに新たな発見があり、毎日様々な知識を得ることができる良い環境です。やりたいことの詳細が決まっていなくとも「森林・林業に携わりたい」と考えているのならば林業職は一考の余地ありです。

皆さんと共に仕事ができる日を楽しみに待っています！！！